

# 行政評価を核とするマネジメント

## ～予算・決算、総合計画への活用～

行政評価(事務事業評価、施策評価)は、自治体の経営改革や政策形成を行っていく上で、非常に有効なツールとなっています。また、KPI(重要業績評価指標)の設定された「地方版総合戦略」について、平成28年度以降、行政評価の手法による進捗管理が求められるようになります。

この研修では、既に行政評価を導入している自治体を対象に、行政評価の有効性を一層高め、自治体の経営改革や政策形成に活用するとともに、各種戦略・計画の実効性を高めるための方策を学びます。

### 研修の特徴

- ◆ 施策評価の目的や実施手順を理解する。
- ◆ 行政評価を、予算編成、決算報告に活用する手法を理解する。
- ◆ 行政評価を、総合計画、地方版総合戦略等各種計画の進捗管理、人材マネジメントに活用する手法を理解する。
- ◆ 行政評価の運用上の課題について解決方法を考える。
- ◆ 総合計画、財政計画、行財政改革計画を一体的にマネジメントするための行政経営システムの仕組みと考え方を理解する。

## 開催要領

日程	平成28年7月27日(水)～7月29日(金)(3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	事務事業評価を導入済みの自治体において行政評価担当課での実務経験が1年以上の職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 ※ 他の課において、事業担当者として行政評価シートの作成に従事した期間は含みません。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	10,500円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成28年6月14日(火)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集( <a href="http://www.jiam.jp/doc/">http://www.jiam.jp/doc/</a> )にも掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

### 問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

## 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



### 研修所までの交通のご案内



## [研修の内容及び日程]

7/27  
(水曜日)

- 11:00～ **入寮受付・昼食**
- 12:30～ **開講・オリエンテーション**
- 13:00～18:00 **【基調講義】行政評価を核とするマネジメント ～予算・決算、総合計画への活用～**  
 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏  
 施策評価の導入目的や実施手順などを学びます。また、行政評価を総合計画、地方版総合戦略の進捗管理や予算編成改革、決算報告へ活用するための手法を解説していただきます。  
 翌日の課題演習の内容や進め方についてもご説明いただきます。
- 18:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

7/28  
(木曜日)

- 9:25～13:45 **【課題演習】グループ討議** 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏  
 施策評価の実施手順や活用方法を課題演習を通じて学びます。  
 グループごとに具体的な事業をもとに施策評価シートを作成します。施策指標の分析等を行い、現状分析に基づく改善案を考えることで実践的な力を身につけます。
- 14:00～15:10 **【課題演習】発表・講評** 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏  
 討議結果をグループごとに発表していただきます。その発表に対して、講師から講評をいただき、課題演習で得た気づき、経験、知識等を受講者全員で共有します。
- 15:25～16:35 **【講義】行政評価を核とするマネジメント ～予算・決算、総合計画への活用～**  
 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏  
 自治体の経営改革や政策形成力をより一層高めるためには、行政評価を活用し、総合計画、財政計画、行財政改革計画を一体的にマネジメントすること、人材マネジメントと連動させることなどが重要です。そのための行政経営システムの仕組みと考え方について解説いただけます。
- 16:50～18:00 **【質疑応答】** 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏  
 2日目までの講義内容等にかかる受講者の質疑にご対応いただけます。また、翌日の川西市の取り組みのポイント解説や講義全体の総括をしていただきます。

7/29  
(金曜日)

- 9:25～12:00 **【事例研究・質疑応答】目標別施策評価の活用と事務事業の改善 ～川西市における取り組み～**  
 川西市副市長 本庄 重弘 氏  
 長期に亘り、継続して成果を上げておられる川西市の行政評価システムについて、その仕組みや活用方法、さらには評価をどのように行政経営改革につなげているのかなど、組織としての取り組みについてご紹介いただきます。事例のご紹介のあと、質疑応答を行います。
- 12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講(閉講後、昼食)**

### 講師紹介

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐(いなざわ かつひろ)氏

2006年から現職。専門分野は行政評価論、公会計論、地方財政論。

外務省政策評価アドバイザー委員、秩父市行政経営アドバイザー、茅野市行政アドバイザー(行政経営分野)等の公職を歴任されています。

主な著書は、「自治体の財政診断と財政計画～決算重視による財政マネジメント～」(学陽書房)、「増補版 行政評価の導入と活用～予算・決算、総合計画」(イマジン出版)、「自治体の予算編成改革」(ぎょうせい)、「自治体 歳入確保の実践方法」(学陽書房)、「英国地方自治会計改革論」(ぎょうせい)等多数。

JIAM では、H28 年度に行政評価研修を2本開催します。2つの研修は、それぞれ次のような特徴があります。

研修名	研修期間	研修レベル	受講対象者の経験	申込期限	備考
① 事務事業評価の活用 ～実践上の課題と対応～	《インターバル研修》 平成28年5月31日(火)～6月3日(金) (4日間) 平成28年10月26日(水)～27日(木) (2日間)	初任者向け	問いません	4月20日(水)	未導入団体の方も受講可能です。ただし、研修内容は、主に導入済み団体の方を対象にしています。
(内容)事務事業評価の仕組みや考え方について再確認し、実践上の課題と対応策について考えます。その上で、事務事業評価をさらに活用する方策や課題等について、インターバル期間に検討します。					
② 行政評価を核とする マネジメント ～予算・決算、総合計画への活用～	平成28年7月27日(水)～ 29日(金)(3日間)	中～上級者向け	行政評価の担当 課での実務経験 が1年以上の職 員※注1	6月14日(火)	行政評価担当課において実務経験が1年未満の方は、上記①の「事務事業評価の活用～実践上の課題と対応～」にお申し込みください。
(内容)行政評価を、予算編成、決算報告、総合計画の策定・進捗管理、人材マネジメントに活用する手法を理解し、運用上の課題について解決方法を考えます。 ※注1 他の課において、事業担当者として行政評価シートの作成に従事した期間は含みません。					

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。